

家畜伝染病予防法に基づく牛の検査について

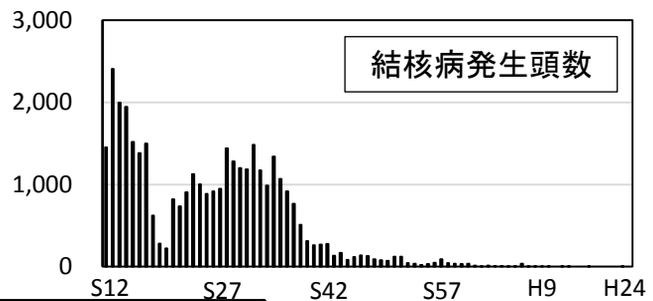
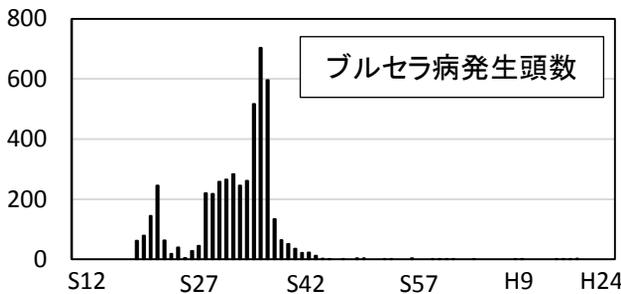
～平成30年4月からブルセラ病・結核病・ヨーネ病の検査が見直されました～

- ブルセラ病・結核病の検査は抽出検査に移行
- ヨーネ病の検査手数料を新設(600円/頭)
- 牛の健康手帳は希望牛のみに交付

	手数料(1頭当たり)	
	H30年度から	これまで(～H29年度)
ブルセラ病	0円 (抽出検査)	250円 (全頭検査)
結核病	0円 (抽出検査)	250円 (全頭検査)
ヨーネ病	600円 (新規設定)	0円 (設定なし)
健康手帳	(交付希望の場合:220円)	220円 (全頭に交付)
計	600円 (健康手帳なしの場合)	720円

ブルセラ病・結核病

○これまでの検査(平成29年度まで):乳用牛を対象に3年毎に全頭検査



ほぼ清浄化を達成

○平成30～32年度:清浄性確認サーベイランス検査

乳用牛・肉用牛を対象に抽出検査(全国で1,344戸(京都府2戸)/年)を実施

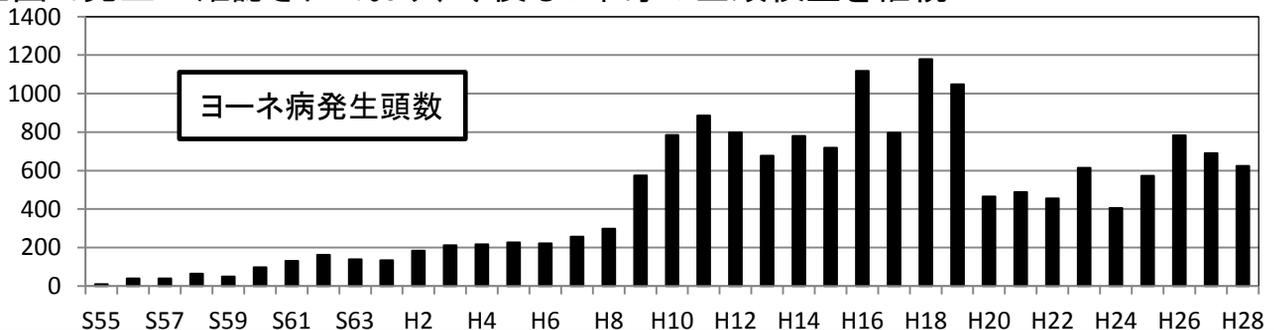
陰性が確認されれば清浄化宣言

○平成33年度～:清浄性維持サーベイランス検査

輸入牛や流産牛等のリスクの高い牛を対象に検査

ヨーネ病

○全国で発生が確認されており、今後も3年毎の全頭検査を継続



連絡先: 京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
TEL:0773-25-1860(夜間・休日も転送機能で連絡可能)